

新駅舎 隣接施設イメージ

1. 新駅隣接施設について

○新幹線乗降客に対し必要なサービス(機能)【H30年度基本計画より】

待合スペース、トイレ、コインロッカー、各種受付窓口(観光案内、レンタカー、レンタサイクル等

同規模と考えられる木古内駅等を視察したところ、待合スペース、トイレは駅舎内に整備されているが、待合スペースも最低限の広さであり、コインロッカーや受付窓口等を配置するスペースはほとんどない



入口を通ると直ぐに改札口が見える



全体的に動線のスペースのみ



待合室も最低限の広さ

2. 現時点での新八雲（仮称）駅舎内の配置

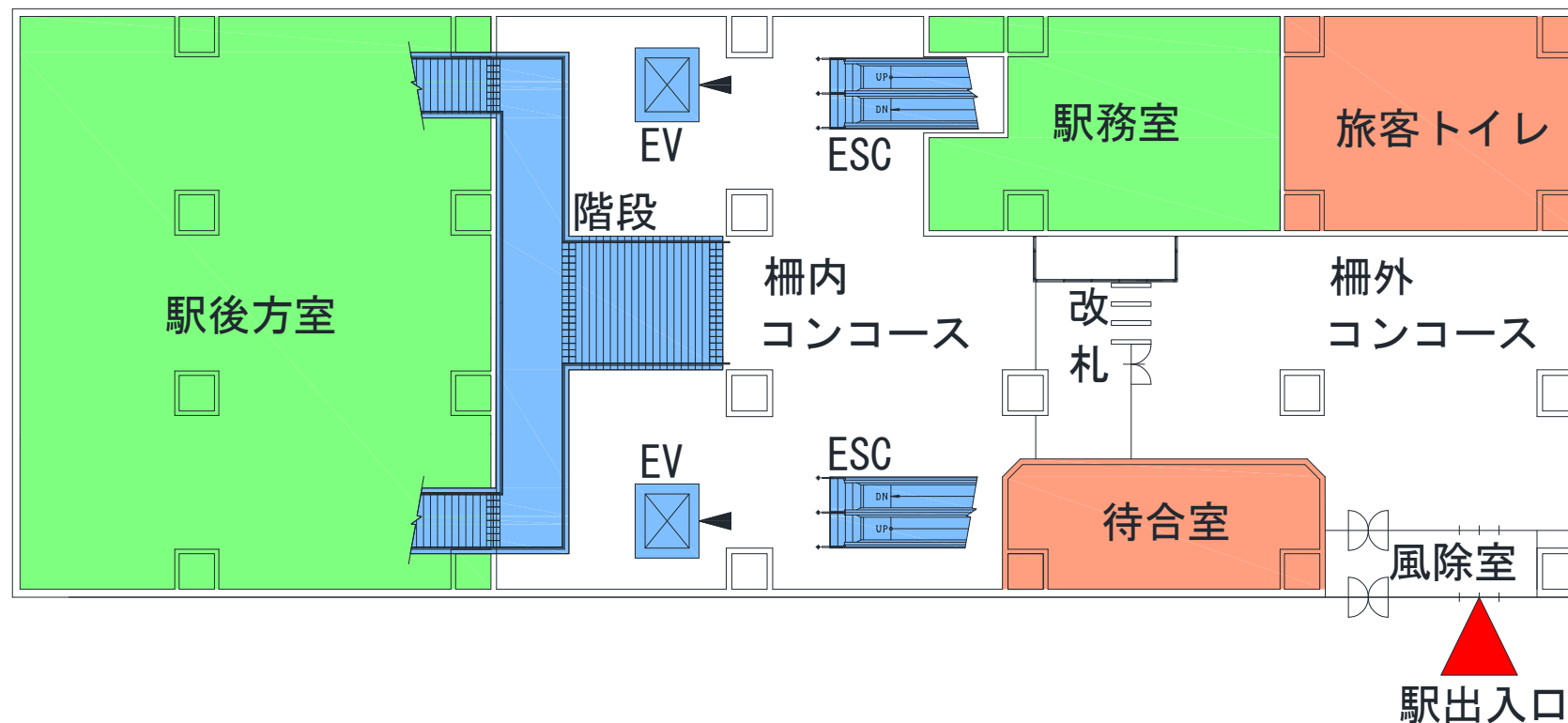
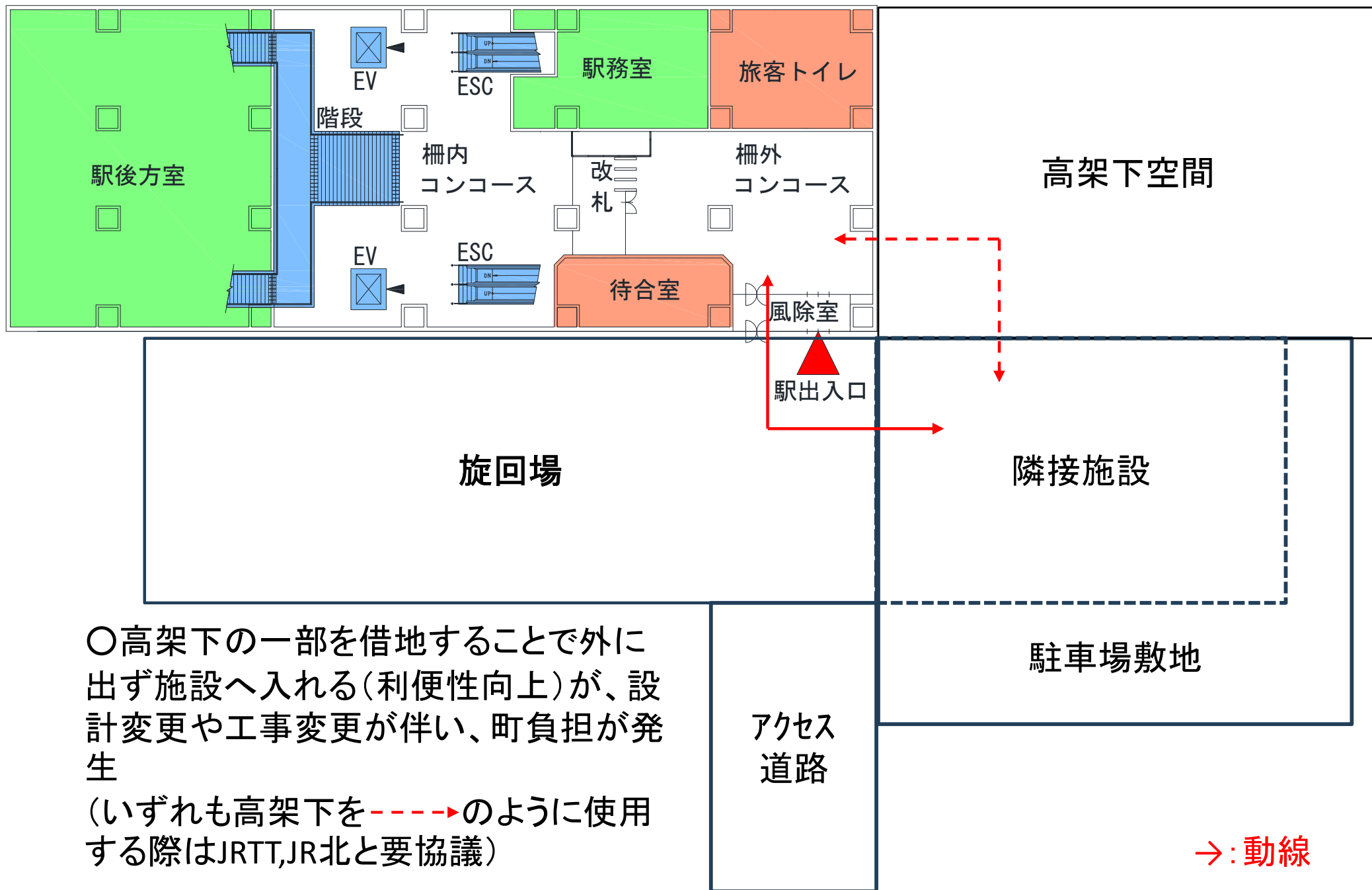


図 機構より示されている八雲の新駅舎内（現時点）

新八雲（仮称）駅舎内についても、現時点では駅利用者のための必要最低限のスペースとなる予定

3. 新八雲（仮称）駅に隣接する施設イメージ



4. 隣接する施設に持たせる機能イメージ



観光案内・情報発信



レンタカー等受付



コインロッカー・トイレ



PC作業や飲食可能な待合室

※施設は2階建てを想定

5. 企業と連携した新たな観光スポット（案）

高校生ワークショップで出た、新駅前にあったら良いもの（抜粋）

- ・ガラス張りのレストラン・カフェ
- ・フォトスポット
- ・展望台

↓

- ・眺望の良い2階を待合室とし、企業との連携により「公式・公認」スペースとする
- ・その企業キャラクター等の設置
- ・内容のデザイン（一部または全部）を企業に依頼・監修してもらう
- ・ケーキや挽きたてコーヒーの自動販売機等の設置（無人カフェ）
- ・牧場側に大きな窓を設け、企業キャラクター等と写真撮影が出来るフォトスポットの設置
- ・〇〇テラス、〇〇ラウンジといった、企業連携した名称にする



株式会社〇〇

フォトスポットイメージ

